

台湾代表 ニュースレター (2014.7)

ノルウェー元首相、「唐奨」(台湾版ノーベル賞)の「持続可能な開発」部門を受賞

グロ・ハーレム・ブルントラント ノルウェー元首相は、人類の利益のための持続可能な発展の概念、リーダーシップそして実現のため、「持続可能な開発」部門で初めての「唐奨」を受賞した。

ブルントラント、「持続可能な開発のゴッドマザー」は、1984年～1987年まで国連に設置された「環境と開発に関する世界委員会(WCED)」の委員長を務めた。WCEDは、彼女のリーダーシップを認めブルントラント委員会とも呼ばれ、「私たちの共通の未来」というタイトルの1987年の報告書にて「持続可能な開発」を定義した。

75歳で、メダルと証明書だけでなく、4,000万ニュー台湾ドル(133万米ドル)の賞金と、5年の期限限定の1,000万ニュー台湾ドルの研究助成金を受け取るようになった。

1987年のWCEDの「ブルントラントレポート」は、「アジェンダ21」として知られる持続可能な発展のための国際的行動計画を作成した1992年にブラジルのリオデジャネイロで開催された地球サミットの素地を作り上げ、1997年の京都議定書に至った気候変動に関する国際連合枠組条約の作成の発端となった。

レポートは、「次世代のニーズを損なうことなく、現世代のニーズを満たすこと」として「持続可能な開発」を定義した。

唐奨のコンセプトは、経済と社会的発展を援助する一方で、環境と天然資源の保護の重要性を強調するものでもある。

「唐奨」とは

工業化とグローバル化の出現により、進歩と開発により可能とされた前例のない恩恵の報いとして、人類は化学と技術によってもたらされた利便さを大いに享受している。

けれども、人類は、気候変動、不平等やモラルの低下などの、複数の重大な環境、社会・文化、道德問題に、比類ないスケールで直面している。

これを背景に、サミュエル・イン博士は、4つの主要分野「持続可能な開発」「生物薬剤科学」「中国研究」「法の原則」で、画期的な研究を実施する研究者達を個人的に評価しサポートすることにより、持続可能な開発を成し遂げるための中道を全世界の人々に奨励するために、2012年12月に唐奨を設置した。

唐奨は、本当に地球規模で手の届くところにあり、受賞者は国籍や民族性を問わず、社会に貢献することに加えて彼らの研究の独自性を基準に選ばれている。

唐奨は、中国の哲学的思考の長年にわたる文化的伝統と、その他の伝統への見解の一致と共に豊かになることに根ざすものであり、21世紀の第一級の研究と開発の推進への新たな刺激を与えることが目的であった。控え目で無死無欲に実行され、唐奨はグローバルなコミュニティに好ましい変化とすべての人類に対し明るい未来をもたらすことを目的とする。

「創設者哲学」

唐奨は、サミュエル・イン博士の教育への信念により生まれたものである。教育投資は、イン博士がイン家から受け継いだ大切な遺産である。イン博士の父、シュー・ティエン イン氏は、人の一生は富ではなく、人々に知識を得るより多くの機会をいかに貢献するかによって評価されるべきであるとイン氏に語り続けていた。彼の父の人間の潜在能力に対する養育と開発への理想を念頭に置いて、イン博士は1989年に光華教育財団を設立し14万人の生徒に助成金や奨学金を付与した。1994年には、北京大学大学院光華管理学部も設立した。加えて彼は大学を支援し続け、経営、医学、工学、法学そして人文科学等の分野での人材を育成している。

イン博士は、教育は人生そのものであると信じている。彼は、多くの学生たちと彼の展望と人生経験を共有し、また、彼らが知り得たことを他の人たちと分かち合うことで社会に還元することを願っている。これを考慮して、イン博士は、社会の進歩を推進するカギは教育であるという認識のもと唐奨を設立した。唐奨は、世界をよりよい場所へ導くための新しい物の見方や洞察力を探究するための探究心を促進することを公約している。

「賞の部門」

唐奨は、隔年で、4,000 万ニュー台湾ドルの報奨金が与えられる。同じ分野で、二名もしくは最大三名まで受賞可能で、その場合賞金は分配される。受賞者が提案した研究プロジェクトは、5年の期限限定で1,000 万ニュー台湾ドルの研究助成金を受け取ることになる。賞は、全世界の研究者を対象に、4つの選ばれた分野で際立った成果をあげた者に贈られる。受賞者はより高い研究を続け、彼らの価値ある経験と調査結果を伝えることにより新しい人材を養育するだろう。

「持続可能な開発」賞

この賞は、工学と建築、エネルギー、そして環境と人類生態学等の分野で科学技術の画期的な革新により、地球上の人類社会の持続可能な開発に、たぐいまれな貢献をしてきた人たちを称えるものである。

「生物薬剤科学」賞

この賞は、人類の健康を改善するために、深刻な人間の病気の予防、診断、そしてまたは治療の飛躍的な進歩を導く、独創的な生物薬剤科学や生物医学研究を称えるものである。

「中国研究」賞

この賞は、中国思想、歴史、哲学、言語学、考古学、哲学、宗教、伝統的な法律、文学そして芸術（文学および芸術作品を除く）のような中国やそれに関する分野、広い意味で、賞賛されるに値する中国研究を称えるものである。

中国研究分野での革新は、賞が中国文化と人類文明の開発へ貢献することを示すものである。

「法の原則」賞

すべての人間は生まれながらにして平等で、国家や国際機関を含むすべてのものは法に対して責任がある。唐奨の目的は、人と自然に共通の利益を供給するため、「法の原則」によって、適正手続き、過程と実質的正義を網羅し、平和、人権そして持続可能な開発を擁護することである。「法の原則」賞は、法理論や訴訟手続きの前進の観点から候補者の功績だけでなく、「法の原則」の実現化を候補者の業績や影響によって現代社会に貢献してきた個人や機関を称えるものである。

ノーベル賞と唐獎の比較

| | ノーベル賞 | 唐獎 |
|-----|--|-----------------------------------|
| 国 | スウェーデン | 台湾 |
| 設立年 | 1895年 | 2012年 |
| 部門 | 物理学 科学 文学 平和 生理学・医学 経済学 | 持続可能な開発 生物薬剤科学 中国研究 法の原則 |
| 賞金 | 800万スウェーデンクローナ (120万米ドル) | 4,000万ニュー台湾ドル (133万米ドル) |